

## 市民の声（2月分）

<b>意見 54</b>	<p>R5. 2. 3</p> <p>のぞみ野メイン道路轍(わだち)が激しいことで、住居にも振動が伝わって来る状況です。</p> <p>この道路は、車の往来が激しい状況で、且つ大型トラック等の通行で更に道路表面状況が悪化に繋がっている。</p> <p>この道路は、大型車通行禁止ゾーンであり、木更津警察所及び近隣の駐在所には、何回か申入れをしています。大型車通行は、一次的に減ってその後増加になる状況です。</p> <p>この道路轍で特に激しい部分は、“スーパーあおき、のぞみ野歯科院” 付近より外野交差点に向かってです。勿論逆側にも轍があります。</p> <p>車往来が増えたことの大きな因子としては、椎の森工業団地が大きく発展した事にもよると考えられます。</p> <p>“予算・予算” と返答がありますが、是非前向きに修復頂くことを悲願致します。</p> <p>この轍は、年々悪化傾向に向かっている状況です。</p> <p>以前数年前、特に激しい部分の一部（のぞみ野バスターミナル出口）から、一部下側は修復されました。</p> <p>この部分も、修復初期より一部損傷が見られています。</p> <p>轍によって最悪道路陥没等に発展し、周囲住居が傾き・倒れ等、大きな災害に繋がることも想定されます。</p> <p>画像を送付する前に、市で実態把握と道路走行して走行確認ください。</p>
<b>回答</b>	<p>R5. 2. 22 防災安全課 土木管理課 土木建設課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、ご意見をいただきましたのぞみ野地区の市道代宿横田線（のぞみ野通り）における大型車規制についてですが、本線での大型貨物車両の通行が改善されていないとのことで、再度、木更津警察署へ取締りを依頼いたしました。</p> <p>なお、規制の対象となる車両は、車両総重量11トン以上のもの、または最大積重量6.5トン以上の貨物車両となり、また通行規制区域内においても、警察署の許可車両については通行することがあることを申し添えます。</p> <p>次に、路面の改修についてですが、現地を確認したところ舗装面のひび割れが原因となり、振動等が発生していると推察されることから舗装の修繕工事等の対応を計画してまいります。なお、市内では同様に修繕を要する路線が多くあるため、当該箇所の早急な工事実施は難しい状況ではありますが、順次実施をしてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
<b>意見 55</b>	<p>R5. 2. 7</p> <p>妊婦健診の補助金、子育て中の保育料3人目以降無償でなく、同時に3人が在園しないと1人目の金額になってしまっている。近隣の君津市は、子育てに力を注いでいて、給食費や子どもの医療費は無料。コロナの時には、迅速に妊婦と子どものいる家庭にはマスクを送ってくれた。千葉市は子供がいる家庭は、おむつごみが増えるので、</p>

	<p>ゴミ袋を無料で大量に支給してくれる。船橋市は妊婦の歯科検診が無料。蔵波のヤマト運輸付近の通学路のガードレールおよび路側帯の拡張についても大変危険であるが、全く整備もされない。公園も不整備であり、遊具の錆もあり、危険である。子育ての町、袖ヶ浦と SNS で拡散しているが、全く実態が伴っておらず、移住して早々に幻滅した。子育ての町と言っているのに、なぜこれらの近隣自治体と同程度の水準すら予算を当てられないのか。お答えいただきたい</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 3 健康推進課 保育幼稚園課 学校給食センター 子育て支援課 農林振興課 土木管理課 都市整備課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からご意見いただきました件について回答いたします。</p> <p>初めに、妊婦健康診査の補助金についてでございますが、本市では妊娠届をご提出いただいた際に、母子健康手帳の別冊として「妊婦健康診査受診票」を交付しております。</p> <p>この受診票を産院等の医療機関において使用いただくことにより、妊婦健康診査費用（14回分）の一部助成を行っており、この助成費用については市で負担しております。</p> <p>また、産婦健康診査（産後2週間及び1か月頃の2回分）においても、市で健診費用を助成するための準備に取り組んでまいります。</p> <p>次に、コロナ禍でのマスクの配布につきましては、マスクの入手が困難であった2020年2月末頃に、市内の保育所、こども館、幼稚園、小中学校に約30,000枚のマスクを配布し、同年6月には、市内小中学校の全児童生徒及び教職員に約10,000枚の冷感マスクを配布いたしました。</p> <p>次に、本市の保育料につきましては、国が定める保育料の水準より低額に設定しており、近隣市の保育料と比較しても概ね低い金額設定となっております。</p> <p>また、多子世帯の軽減制度につきましては、国と同水準で軽減しているところでございます。</p> <p>なお、一般世帯の保育料軽減措置として、近隣市では、保護者の市民税所得割額が57,700円未満の世帯である場合に、多子軽減の年齢制限及び同時入所要件を撤廃し、軽減しているところですが、本市においては、市民税所得割額が77,101円未満の世帯である場合まで拡充して適用しております。</p> <p>次に、学校給食費についてでございますが、本市では、これまでも市内小中学校の全児童生徒の給食費の一部を助成することで、近隣市と比較しても給食費を低額に設定し、さらに、昨年1月から、市立小中学校に通う第3子以降の学校給食費を全額免除する制度をいち早く実施するなどして、保護者の経済的負担の軽減に努めてまいりました。</p> <p>給食費を無償化するためには、さらに多額の財源が必要となりますので実施は考えておりませんが、今後も保護者の経済的負担の軽減に努めてまいります。</p> <p>なお、君津市では、国からの臨時交付金を活用して、昨年9月から今年3月まで学校給食費を無償化しておりますが、この臨時交付金は、各自治体でコロナ禍における原油価格・物価高騰に対して、市民の方や事業者の方などを支援するため活用しているものでございます。本市につきましては、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、袖ヶ浦産の新米コシヒカリ5キログラムを昨年9月から11月にかけて「子育て応援！すくすくガウラ米」として配布することなどに活用いたしました。</p>

	<p>次に、子ども医療費助成制度につきましては、県と市町村で医療費を助成する制度であり、その助成内容は、実施主体である市町村の状況等により異なっており、他自治体において、自己負担額を無料としていることは承知しております。</p> <p>本市においては、自己負担額は、県の助成基準が300円であるところを200円としているほか、所得制限を設けることなく市内在住の全ての中学3年生までの子どもを対象としており、県の助成に加えて本市独自で上乗せして助成をしております。</p> <p>さらに、本年8月より、助成対象となる子どもを高校3年生（18歳）まで拡大すべく取り組んでまいります。</p> <p>次に、市道蔵波鎌倉街道線蔵波地先のヤマト運輸付近におけるガードレール及び路側帯の拡張についてでございますが、市では通学路の安全対策として、市内小中学校から寄せられた危険箇所について順次対策を進めており、同路線では蔵波台六丁目蔵波台さつき幼稚園地先において歩道の整備工事等を予定しております。</p> <p>当該箇所の道路拡幅につきましては、現状整備する計画はございませんが、今後も学校等の関係機関、地元区等との調整を図りながら、道路の安全対策を順次実施をしてまいります。</p> <p>最後に、公園の維持管理につきましては、指定管理者や市職員による定期的な点検を実施し、状況に応じて順次、補修等を行っております。</p> <p>なお、全ての遊具を新規に設置した時と同様の状態を保つことは難しい面がありますが、安全・安心な公園となるよう取り組んでまいります。</p> <p>これらの事業の他、本市の主要な子育て支援事業としまして、臨海部を中心に子育て世帯増加に伴う保育施設の整備や、小学校の増築、放課後児童クラブの拡充を重点的に行っております。</p> <p>上記のとおり、本市では様々な子育て関連施策に取り組んでおり、これからも未来のため、安心して子育てできる環境を目指し、実現可能な施策に取り組んでまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。</p> <p>この度は、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。</p>
<p><b>意見 56</b></p>	<p>R5. 2. 9</p> <p>袖ヶ浦市内に市営のキャンプ地の設立を要望いたします。近隣の市内には市が運営する安価なキャンプ地があるのですが唯一袖ヶ浦市内にはそれがありません。</p> <p>袖ヶ浦市内にも個人経営のキャンプ場はいくつかありますが、週末ともなれば予約が取れない状況になっています。それほどまでにニーズがあるのが現状です。</p> <p>昨今の異常なまでのキャンプブームが去ったとしてもキャンプ人口はブーム前に戻るだけです。キャンプは子供や親にとっても素晴らしい教育の場であると思います。オール電化の復旧などで火を見たことのない子もいます。親の管理のもと焚き火を通して火の取り扱いの注意や火の怖さ、公共でのマナー等を学べる場だと感じています。一部では心無い方による悪質なキャンパーの報道もありますが大半はルールを順守しています。近隣住民のご理解や設備管理などの難しい問題もあるとは思いますが気軽に利用できるキャンプ地の設立をご検討いただけると幸いです。</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 1 企画政策課 生涯学習課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からご提言いただきました市営キャンプ場の設置について回答いたします。</p> <p>公営のキャンプ施設につきましては、従来より、教育振興や観光振興など様々な政</p>

	<p>策上の目的から設置する自治体があり、近年では、地方創生や空き家施設・空き地等の有効利用といった観点から、民間の協力を得ながらグランピング施設を設置する事例も見受けられているところです。</p> <p>＊ ＊様のご提言のとおり、キャンプにおいては、火の取り扱いや公共のマナーを実際に体験し、習得できることから、子どもの教育に際しまして有意義なものであると考えております。</p> <p>しかしながら、本市には民間事業者によるキャンプ施設があることから、現時点では市営キャンプ場を設置する考えはございません。</p> <p>いただいたご意見は今後の施策を検討するにあたり参考にさせていただきますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>この度は貴重なご提言をお寄せいただき誠にありがとうございました。</p>
<p><b>意見 57</b></p>	<p>R5. 2. 13</p> <p>アウトレットで行き止まりになっていた県道87号のバイパス（中野畑沢線）が袖ヶ浦駅までまっすぐつながり、木更津駅西口から袖ヶ浦駅北口がまっすぐつながると交通網が便利になることを期待している。</p> <p>他の市民の方より出されていた坂戸市場の 87 号での騒音や揺れはアウトレット前の中野畑沢線が広域交通路としての役割を果たすようになればだいぶ軽減されるはずだが、一方で袖ヶ浦駅前地区やアンダーパスに大型車両が多く入ってくることが想定され、騒音や渋滞対策が必要になる。開通後の課題についてどう考えてますか？</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 2 土木管理課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、ご意見をいただきました都市計画道路西内河根場線（県道 87 号のバイパス）開通後における袖ヶ浦駅前周辺での大型車両進入等の課題に対する市の考えですが、西内河根場線の開通により、東京湾アクアラインと市臨海部を往来する通過交通の増加が予想されます。</p> <p>市としましては、これらの通過交通について、袖ヶ浦アンダーパスではなく南袖地先を経由し国道 16 号や木更津市金田地区へ誘導してまいりたいと考えております。</p> <p>また、誤って袖ヶ浦駅前地区内の住宅地へ進入する大型車が多くなった場合には、注意喚起看板の設置により、大型車を含めた通行車両等の誘導を図り、対応したいと考えております。</p> <p>なお、木更津警察署においても、大型車の住宅地への侵入が見受けられる場合には、道路管理者等の関係者と協議のうえ対応すると伺っておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
<p><b>意見 58</b></p>	<p>R5. 2. 13</p> <p>JR東日本の春の臨時列車にてマザーファーム号が設定され、マザー牧場への対応に特化した臨時特急列車が運行されますが、ドイツ村・アウトレットに対する袖ヶ浦駅に対する特急の対応はされないまま現在に至っています。新宿さざなみを停車させると袖ヶ浦9:07のドイツ村行きのバスが、帰りにはドイツ村15:51発のバスが接続可能です。停車について検討いただけないでしょうか？</p> <p>のぞみ野平岡線の利用促進にもつながる案件のため、ここはJR東日本と日東交通と市ですり合わせをマッチングしていただきたいなと思います。常設停車が難しいなら</p>

	<p>せめて氣志團万博の際だけは臨時停車してくれれば需要が見込めると思いますが、その際でも特急は臨時停車しません。それを見てるとみすみす需要を逃しているのではないかと感じます。コロナ禍で目的地に狙いを定めた「一極集中型」の需要がなかなか昔のようには見込めなくなり、きめ細かく需要を拾っていかないといけないのかな？という感じがあります。</p> <p>富津市に浜金谷みたいに小さくても停車駅がある一方、君津地域4市の中で袖ヶ浦市は市内の駅に唯一特急が定期停車した経歴を持ちません。市で2駅分の駅舎を負担したことから、そして袖ヶ浦駅はそれに見合った発展度が見受けられており、市はもっと強くJR東日本にお願いしていただきたいと思えます。</p> <p>なお、君津4市で市内に特急が停車しない唯一の事例に留まらず、千葉以東の定期特急運行線区の市で、市内に停車駅を持たないのも袖ヶ浦だけとなります。</p> <p>市原→五井、姉ヶ崎（袖ヶ浦→なし）木更津→木更津君津→君津富津→浜金谷南房総→岩井、富浦館山→館山大網白里→大網茂原→茂原いすみ→大原勝浦→勝浦、上総興津鴨川→安房小湊、安房鴨川四街道→四街道佐倉→佐倉成田→成田、空港第2ビル、成田空港八街→八街山武→成東匝瑳→八日市場旭→旭、飯岡</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 2 企画政策課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からご提言いただきました内容についてお答えいたします。</p> <p>JR袖ヶ浦駅への特急列車の停車につきましては、袖ヶ浦駅海側地区において東京方面へ通勤する住民が多いことや三井アウトレットパーク木更津への来訪者が多いこと、また東京ドイツ村など市内観光施設来訪者の利便性向上のため、これまでも東日本旅客鉄道株式会社千葉支社へ要望を行っております。</p> <p>この度いただきましたご提言につきましては、貴重なご提言として東日本旅客鉄道株式会社千葉支社へお伝えいたしました。</p> <p>また、ご提言については市でも承りますが、利用者の声として交通事業者に直接届けることもご検討くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>本市においても鉄道利用者の利便性向上に向け、引き続き要望してまいります。</p> <p>この度は貴重なご提言、誠にありがとうございました。</p>
<p><b>意見 59</b></p>	<p>R5. 2. 17</p> <p>マイナカードの申請を予約しておいたので昨日、時間通りに申請に行きましたが、すでに6～7人順番待ちの状態でした。職員に聞いたら20分～30分待ちとの事。これでは予約の意味が全く無いのでは？忙しい中時間を割いて申請に行っているのにどういう事でしょうか？あんなに順番待ちをしているのに部屋を見たら4席位しか窓口がありませんでした。これでは市民に対するサービスが悪すぎでは？</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 8 市民課</p> <p>日頃より市行政にご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>このたび、マイナンバーカードの申請手続きに際しまして、ご予約をいただいていたにもかかわらず、大変お待たせいたしましたことを深くお詫び申し上げます。</p> <p>ご存じのとおり、マイナンバーカードの申請・交付に関しましてはご予約を承っており、ご予約いただいた方は優先してご案内しております。</p> <p>しかし、マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限が令和5年2</p>

	<p>月末までとされたことから、申請期限が近づくとつれて窓口が大変混み合っており、ご予約いただいた時間に手続きをすることができない状況となっております。</p> <p>また、庁舎の改修工事に伴い、マイナンバー関連の手続きを行うスペースをこれ以上確保することができず、端末台数も増やせない状況となっております。</p> <p>市といたしましては、職員の増員や市内各所で出張申請を行うなど、窓口対応の強化や申請手続きの分散化を図っておりましたが、結果的にお待ちいただくこととなってしまい、大変申し訳なく思っております。</p> <p>今後も、窓口でのお客様の待ち時間を可能な限り減らせるよう、改善に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。</p>
<p><b>意見 60</b></p>	<p>R5. 2. 20</p> <p>当家はゴミステーションまでは190メートル程あり、その半分は斜度8-10%の坂。行きは良いよ帰りは怖いで、足腰が弱くなったらゴミ出しに行けなくなり、「ゴミ屋敷化」の可能性があります。まして噂ではゴミ袋を大きくする話も出ているようですが、とんでもないこととなります。</p> <p>全戸門口収集が難しいのであれば、取り合えず、ゴミステーションまでゴミ搬出が困難な高齢者や、肢体不自由者家庭にだけでもお願いできないものでしょうか。</p> <p>ぜひ積極的ご検討をお願いいたします。</p> <p>東京都はごみ収集は無料である上に品川区、台東区では戸別収集実施により、人口増にかかわらずゴミの量が減少。分別もしっかりできるようになっているとのこと。</p> <p>神奈川県、大阪府など都市部で個別収集が増加中とのこと。沖縄でも那覇市：中条村など基本的に門口収集。特に問題はないとのこと</p> <p>また「可燃ごみ戸別収集の社会実験について」などを行っている自治体などもあることを聞いています。</p> <p>以上、ゴミ収集に係る全国的動向も調査されて、積極的視点での検討をお願いいたします。</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 9 高齢者支援課 廃棄物対策課</p> <p>日頃より、市行政にご理解ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様よりいただきましたご意見について回答いたします。</p> <p>ゴミステーションにごみを出すことが困難な方への訪問収集を検討しないか、とのことですが、県内の自治体においては、日常的なごみ出しが困難な高齢者や障がい者等を対象に、ごみ出しの支援として、収集員が自宅を訪問し、玄関先から可燃ごみ、不燃ごみ等の収集をしている自治体がございます。</p> <p>本市においては、現時点で直ちに訪問収集を行うことは考えておりませんが、「一般廃棄物処理基本計画」に掲げています、ごみ収集日や収集ルートの見直しに併せて検討していきたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>なお、高齢者の方が、ごみ出しを含めた困りごとの相談があった場合には、生活支援を行う有償ボランティア団体の紹介など、相談者に合わせた支援を行っているところ。</p> <p>この度は貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>
<p><b>意見 61</b></p>	<p>R5. 2. 27</p> <p>この1月に写真にある遊具が撤去されており、都市整備課に確認（2月8日）したら、業者の点検結果で撤去を決め、撤去前に業者が2週間張り紙をし、周知後撤去し</p>

	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置を求めるなら、自治会を通して依頼すること。</li> <li>・依頼されても、市の財政状況から国の交付金が必要でいつ設置できるかは不明。市内に公園は多く、使用状況を鑑みて遊具の再設置順を判断する。</li> <li>・国の重点政策の一つは“子育て”、市も検討されたらどうかとの問いには、確約できないとの回答でした。</li> </ul> <p>遊具のほかに公園内のベンチも撤去されていました。福王台3丁目西分区の有志は、“子供たちが安全に遊べるように”と思い、公園清掃を行っています。その思いを全うするために公園の維持管理について調べました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神栄公園は、“都市公園法に定める街区公園”で、市が設置し管理する公園、そして遊具の設置も法に定められています。</li> <li>・また“都市公園における遊具の安全確保に関する指針”には、子供にとって、“遊びが果たす役割”“遊び場で遊ぶことの意義”や、遊具の日常点検、定期点検他の点検を記載し、点検項目、点検記録所の作成までも示しています。→もし撤去要因が経年劣化を想定すれば、劣化が見えた段階で予算措置を行い取替できなかったかと残念に思います。</li> </ul> <p>遊具が撤去されたことで、今までの子供たちが経験したことを、これからの子供たちが再設置まで経験できなくなります。また子育て中の親と子の来園が少なくなる心配もあります。</p> <p>また団地内で休憩できる場所は少なく公園ベンチがないことは、高齢者の外出減少につながりやすいと思えます。</p> <p>法や国の思い、そして何よりも“幼子の明るい笑顔”や“高齢者”のために、なるべく早い遊具やベンチの再設置をお願いします。</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5.3.16 都市整備課</p> <p>日頃より市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度の公園遊具の撤去につきましては、専門技術者による定期点検の結果、スプリング部の腐食により使用不可の判定結果を受け撤去いたしました。また、ベンチにつきましても、日常点検において、地中の部材に腐食を確認したことから撤去したものであり、どちらも使用中における事故を未然に防止するため、安全を優先し撤去したものです。</p> <p>現在、市内には多くの公園や緑地があり、設置後30年以上経つものが大半であるため、市内の複数の公園遊具においても老朽化が進み、更新や修繕、撤去の対策が必要であり、試行錯誤しながら維持管理を実施しています。</p> <p>遊具等の設置につきましては、地元自治会からの要望により、施設の利用状況や周辺の公園の状況を勘案しながら検討してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
<p><b>意見 62</b></p>	<p>R5.2.24</p> <p>パン会社**がコオロギ粉末を入れたパンを製造するようになるようです。</p> <p>袖ヶ浦市の小中学校並びに、保育園、幼稚園の給食のパンはどうなるのでしょうか？コオロギは発癌性、女性の不妊、甲殻アレルギー等危険性が懸念されます。</p> <p>日本人が食べてきたイナゴは米を食べます。</p> <p>コオロギはゴキブリと同じ雑食です。</p> <p>その他の企業でも製菓会社**もコオロギを使用した製菓を開発するようです。</p>

	<p>日本人の消化器官はコオロギは受け付けません。  子供たちは体を作っている真最中です。  どうかこのような企業からの提供物を給食やおやつに出す事が無いようにしっかり調べて購入して頂きたいです。  企業が製造ラインが別だと言っても人体に害があるものを食品として提供しようとする企業理念に懸念があるのでどうか精査して下さい。</p>
回答	<p>R5. 3. 15 学校給食センター 保育幼稚園課  日頃より、市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  この度、**様よりいただきましたご意見について回答いたします。  給食は、学校においては、児童及び生徒の心身の健全な発達を目的とし、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ることを目指すものです。また、保育所においては、乳幼児期の身体発育・食行動等の発達のために重要な意義を持つものであることから、本市では、食の安全性を第一に考え提供しているところです。  昨今、世界的な食糧問題の解決策のひとつとして「昆虫食」が注目されておりますが、子どもが喫食することによる健康被害やアレルギーへの懸念など現段階では研究途中である事例が多く、安全・衛生面等を注視する必要があると認識しております。  また、現状では、通常供給される精肉・魚介類及び卵類等の食材により、必要とする栄養を十分に賄うことができしております。これらのことから、市といたしましては、現在のところコオロギ及びコオロギ加工品を使用した食品について、給食での提供を行わない方針でございます。  今後も、食の安全に関する情報収集に努め、安心して食べることのできる給食提供を実施してまいりますのでご理解くださいますようお願いいたします。  この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p>
意見 63	<p>R5. 2. 27  土日祝、袖ヶ浦駅 北口広場で大縄跳び、縄跳び、ボール遊び、自転車はもちろん、ローラースケート、ブレイブボードを子供にさせている親が多数いて、通行の妨げになっており、歩行者との接触を多々目撃しています。  肖像権の問題が発生するためこちらからは画像提供致しません。防犯カメラを確認頂くとよろしいかと思えます。  土日祝日、袖ヶ浦市の観光客の目にどのようにうつるでしょうか。  駅前広場は公園なのでしょうか。  袖ヶ浦市として市民と観光客の安全を確保頂くよう掲示や広報を利用して防止策をするなど、市として管理をして頂きたいです。</p>
回答	<p>R5. 3. 16 都市整備課  日頃より市行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  袖ヶ浦駅北口広場につきましては、都市公園法に基づき公園として位置付けされていることから、他の公園と同様に危険な遊戯を禁止しております。  つきましては、現地に注意喚起の看板を設置し、広場を利用する皆様が安全に利用できるよう、利用マナーの向上に努めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。  この度は、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございます。</p>
意見 64	<p>R5. 2. 27  2/25開催の市政方針説明会にてお聞きしました。質問したかったのですが、時間制</p>

	<p>約の為こちらで質問いたします。</p> <p>①蔵波小学校増築校舎の整備推進について 蔵波小学校のマンモス化に今後どの様に対応していくのか？ 同じ市内に住んでいても、蔵波小とそれ以外の小学校で同じ教育が提供されているのでしょうか？マンモス校故に諦める事も増えているとおもいます。イベント、行事、学習面でのフォロー等。学区の見直しや、通学バスの整備等今後どの様にお考えでしょうか？単純に蔵波小学校の箱を大きくするだけで、平等な教育が提供できるのでしょうか？ 人数が増えれば、それを纏める事が仕事になっていて、良い教育が置き去りにされている様に見受けられます。</p> <p>②古布ゴミのリサイクルについて ガウラの古着屋さんについて、古布で回収した物をリサイクルしているということを知りました。厚手の冬物衣料は回収しないと記載があったので、今まで燃えるゴミで出していました。 今後は変更していくのでしょうか？</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R5. 3. 20 廃棄物対策課 学校教育課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。 この度、**様よりいただきましたご意見について回答いたします。</p> <p>初めに、蔵波小学校増築校舎の整備推進についてでございますが、小学校の学級編成では、国が定めた学級編制基準に基づき、令和4年度においては、小学校1年生から3年生までが1学級35人まで、4年生から6年生までが1学級40人までと定められております。現在、市内全ての小学校でこの基準に基づき学級編成が行われていることから、全校児童が多い蔵波小学校においても、1学級あたりの児童数は他の小学校と同じ基準で編制されており、市内の他の小学校と同じ教育が提供されております。</p> <p>また、学区の見直しや通学バスの整備等についてですが、学区を定める基本的な考え方として、本市では地域コミュニティの維持や通学距離、通学の安全性などを総合的に勘案しております。このことから、蔵波小学校の児童数の調整手段として学区を見直すことや通学バスを整備することは考えておりません。</p> <p>規模の大きい学校においては、豊かな人間関係の構築が図られやすいことや多様な考え方に触れる機会が多くなることから、社会性や協調性、たくましさを育みやすい長所があります。</p> <p>市内の学校は、周辺環境や規模の大小などそれぞれの学校の特色を活かし、様々な工夫をしながら教育活動をしておりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>最後に、古布のリサイクルについてでございますが、ごみステーション収集や資源回収自治会事業の回収のほかに、令和3年度より、ごみの減量化・再資源化を推進するため、子ども服のリユースイベント「ガウラの古着屋さん」を年に数回開催しております。</p> <p>このイベントは、子ども服や子ども用おもちゃなどを対象としており、子どもの成長により着られなくなった子ども服や、使用しなくなった子ども用のおもちゃなどを</p>

寄贈していただき、必要としている市民の方に再利用していただくことにより、リユース品の有効活用を図るイベントでございます。

ごみステーション収集や資源回収自治会事業の回収で集められる古布類につきましては、資源物の回収業者に引き渡し、再資源化しております。

厚手の冬物衣料を資源物として回収しない理由につきましては、資源物の回収業者の多くは、回収した再利用可能な衣料を海外に輸出しており、主な輸出先が1年を通して気温が高い国であることから、冬物衣料の需要がないことが挙げられます。

また、衣料として再利用ができないものは、工業用ウエス（油吹きなどに使われる布切れ）などに再利用されておりますが、ダウンジャケットやレザージャケットなどは資源にできないことなどから、本市では厚手の冬物衣料を資源にできない古布類としており、現在のところ古布類の分別を変更する予定はございませんので、ご理解くださるようお願いいたします。

なお、子ども服のリユースイベントでは、冬物の子ども服は再利用できることから寄贈を受け付けており、次年度以降も子ども服のリユースイベントを実施する予定ですので、ご家庭で冬物の子ども服がある場合はご寄贈いただければ幸いです。

開催日については、広報そでがうらやSNS等でお知らせいたしますので、そちらもご確認ください。

このたびは、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。